



「にじいろプラス」は児童福祉法により、障害特性のある子どもたちに日中活動を提供する健翔会の第5号事業所です。

2025年も大変お世話になりました。よいお年を！

「部活動をする意味」

じどうははつたつしえんかんりせきにんしゃ いまむらあつし  
児童発達支援管理責任者 今村篤史

ちゅうがくせい じどう らいねんど ちゅうがくせい じどう ふうてき  
中学生の児童、また来年度に中学生になる児童が増えでき  
ました。中学といえば部活動があります。部活動をする・しな  
いは自由ですが、部活動を行う意味として「異年齢との交流の  
なかで、生徒同士や教員と生徒等の人間関係の構築を図ったり、  
生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりする等」(スポー  
ツ行「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」より)と書かれて  
います。私自身は、部活を本気でやるというよりは、部活内の  
どもたち かかわり たのしみながら ふかつどうせいかつ おくつた  
友達との関りがメインで、楽しみながら部活動生活を送った  
おもいで 思い出があります。

これまでたくさんの子どもたちの部活動のようすを見てきて  
て、うれしかったことや大変だったことなど、いろいろな話を  
聞いてきました。その中で、部活動を通して学校生活がより  
たのしくなったり、気持ちが前向きになったりする子が多いと  
感じています。無理をする必要はありませんが、できうだな  
と思ったら、部活動にチャレンジしてみよう！



家族も参加でクリスマス会を行いました。親子で協力しながら  
なぞきをしてプレゼントをたくさんゲットです！



11月から練習をした  
ドレミパイプ演奏をクリスマス会で披露しました。

## にじいろプラス通信 №.33

発行：社会福祉法人健翔会 にじいろプラス

所在：埼玉県行田市忍 1-11-1

TEL：048-598-5252

FAX：048-501-6031

責任者：児童発達支援管理責任者 今村篤史

MAIL：nijiiro.plus@kenshokai.net



今年の年賀状作りはスプレーアートで表現しました。

どんな作品かは届いてからのお楽しみに！



ウイルス探偵クイズという活動で、身の回りに潜むウイルスや、  
手洗いの必要性を学びました。



生地からピザ作りを行いました。発酵や焼きを通して、料理の大変さを感じながら作りました！

1月の主な予定

5日：初詣 龍泉寺

6日：健翔会カレンダー制作 雪だるまつくろー♪

8日：リクエスト ラーメン作り＆中国を学ぼう

12日：オリジナルトレーディングカード作り

14日：ローリングコインタワー

16日：タオルキャッチ

22日：人間すごろく

23日：2月壁面制作

26日：リクエスト サバゲー

27日：リズム（頭おしりゲーム）

28日：音当てクイズ

寄付ありがとうございました

出井さん：お菓子・ジュース 岩崎さん・藤川さん：お菓子